

に～せ～た～ あし な～

青年達の遊び庭 in小清水 ～沖縄県「那青会 輝龍」&小清水青年会イベント～

2月19日(土) 愛ホールにおいて那覇市青年団体連絡会エイサー団「輝龍」と小清水青年会による芸能交流イベント「青年達の遊び庭in小清水」が開催されました。

芸能交流では、那覇市青年団体連絡会エイサー団「輝龍」が「エイサー」、「民謡」、「琉球空手」を、小清水青年会が「和太鼓」の伝統芸能をそれぞれ披露しました。また会場の一角では、沖縄そばやサーターアンダギー、ちんすこうなど沖縄の名産品も販売され、訪れた方々は「南国沖縄の味、を堪能していました。

那覇市青年団体連絡会エイサー団「輝龍」の皆さんは、3泊4日の来町中、ほほえみと愛寿苑を訪問し、エイサーや民謡を披露、また、小清水青年会の皆さんとスノーボードやスノーモービルなど冬の寒さとスポーツを体験し、絆と交流を深めていました。



△那覇市青年団体連絡会エイサー団「輝龍」による「エイサー」



△大盛況の沖縄名産品



△小清水青年会による「和太鼓」



△交流を深めた両青年団体

小清水屋台村 ～世界一のでんぷんだんごにチャレンジ!!～

2月26日(土) 役場前駐車場において「小清水屋台村」が開催されました。

屋台村では、地場産食材を使った「これぞ小清水、といった料理やお菓子が販売されたほか、中央公民館では小清水幼稚園園児によるお遊戯やバンド演奏などステージイベントなども行われました。

また、イベントの目玉企画では、33kgのでんぷんを使い巨大な鉄板で「世界一のでんぷんだんご」作りに挑戦。約1時間かけ蒸し焼きにした「でんぷんだんご」、縦2.55m、横1.25m、重さ115kgが完成すると、会場からは歓声があがっていました。

小清水屋台村を主催した「これぞ小清水、実行委員会の皆さんは、「小清水町の良質な産品やまちな魅力をどんどん発信し、小清水町の活性化に繋げて行きたい。」と今後の活動に意欲を燃やしていました。



△子どもに大人気の「顔はめ」



△世界一の「でんぷんだんご」が完成!!



△各店オリジナルメニューで勝負



交通安全の意識の向上と事故の無い安全・安心なまちになることを願って、2月14日(月)、小清水町女性ドライバー集いの会の皆さんが、国道391号線役場小公園前の交差点で、街頭啓発を行いました。
パレンタインデーのこの日、交通安全を祈願した

女性ドライバー集いの会が街頭啓発 パレンタインデーに交通安全祈願チョコを配布

チョコレートと、真心をこめて作ったアクリルタワーシを道行くドライバー一人ひとりに手渡し、「シートベルトの全席着用をお願いします。」「雪道の運転に気を付けてください。」と安全運転を呼びかけました。



第十二回としよかんまつりを開催 一千五百冊の本がずらりと整列

2月6日(日)、第十二回としよかんまつり(町立図書館主催)が開催されました。恒例の「古本市」には、町内外から「本をこよなく愛する方々」約200名が来場され、お目当ての本を探していました。

「おはなし会」や図書館の本を使ってクイズを解く、図書館探検クイズ、図書館友の会の皆さんによるリサイクル商品の販売が行われたほか、混声合唱団の皆さんによる「ミニコンサート」も行われ、盛りだくさんの内容に、参加された方々は楽しい一日を過ごしました。

大空からの眺めはいかが? 子ども冬まつりを開催

2月20日(日)、小清水町子ども会育成連絡協議会主催による「子ども冬まつり」が、小清水小学校グラウンドで開催されました。例年はスキー場でレクリエーションを行っていましたが、今年は趣向を変え、普段なかなか乗る機会がない気球に乗って、「空から小清水町を眺めてみよう」と企画しました。

係留した気球に乗った子どもたちは、ガスバーナーの大きな音と共に大空に向かって浮かび上がっていく気球に大歓声。体験を終えた子どもたちからは、「空から僕の家が見えたよ!」、「チョコ怖かった。」など、興奮気味に感想を連発していました。

また、グラウンドに作られている大きな雪山では、チューブ滑りや肥料袋滑りなども行われ、子どもたちの歓声が鳴り響いていました。

